

キンダーブック1

8 月号



表紙の絵から

ひまわり畑に停まっているのはソフトクリームの移動販売車。ソフトクリームは味やトッピングが選べるようです。移動販売車は、食べ物を作るキッチンにも売るお店にもなります。自分が運転手だったらどこで何を売りたいか想像すると楽しいですね。



あつい なつの すごしかた

【ねらい】 夏の暑い日に注意すべきことを知り、健康に過ごせるようにします。



暑い日に外で遊ぶとからだの具合が悪くなることがあります。熱中症という症状が出るか問いかけましょう。熱中症ということばも知らせるとよいですね。また児童館はどんな場所か知っていることを聞いてみましょう。

みーちゃんとお父さんの服装や持ち物に目させ、「みんなは何を持っていったらいいと思う？」と問いかけましょう。帽子や水筒が必要な理由も考えられるとよいですね。



熱中症にならないために、日陰を歩くこと、しっかり食べること、からだを休めることのたいせつさを伝えます。散歩は朝や夕方の涼しい時間にするように伝えてもよいでしょう。



くじらと さめ



【ねらい】 海の生き物に興味をもたせます。
 【つかい方のポイント】 「クジラとサメはどうやって息をしているのかな？」と問いかけ、息をする方法の違いを知らせます。尾びれの動かし方の違いや、卵で生まれるか赤ちゃんで生まれるかの違いを説明してもよいですね。金魚やメダカ、イルカなど、ほかの水の生き物の観察にもつなげられます。



おばけサービス



【ねらい】 おばけに対する想像力や好奇心を引き出します。また、人を助けることのすばらしさも伝えます。
 【つかい方のポイント】 「車にはだれが乗っていると思う？」と問いかけ、好奇心を引き出しましょう。どんなおばけや妖怪を知っているか、好きなおばけはいるか尋ね、おばけごっこをしても楽しいですね。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください！



絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域
<p>「あつい なつの すごしかた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 暑い日の戸外では、帽子をかぶり、日陰を歩くようにする。 外出時に水筒を持っていく。 熱中症の原因や症状について知る。 睡眠をしっかりとり、好き嫌いせず食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日なたと日陰の違いを考えられるように促す。帽子は日陰をつくることを説明する。 暑い日に戸外に出るときは、日陰を選んで歩く、帽子をかぶる、こまめに水を飲むことを意識させるような声かけをする。 体調の変化を感じたらすぐ保育者に伝えるように話をする。保育者自身の体調についても話題にし、伝えやすい雰囲気を作る。 	<p>健康</p> <p>環境</p> <p>人間関係</p>
<p>「みずを のもう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人のからだにはたくさんの水が含まれていることを知る。 甘い飲み物ではなく水やお茶を飲むように意識する。 のどが渇いたらこまめに水やお茶を飲む。 	<ul style="list-style-type: none"> からだの中の水分が足りなくなると体調が悪くなったり、熱中症という病気になったりすることを伝え、水分を摂ることのたいせつさを知らせる。 水を入れた牛乳パックやペットボトルを用意し、1日に必要な水の量を具体的に感じられるように説明する。 水不足について話し、水をたいせつにすることも意識させる。 	<p>健康</p> <p>環境</p> <p>言葉</p>